東京⇄笠原情報誌　MAIL 版　No.189　2015.3.23

みのEDO

発行：多治見市美濃焼タイル振興協議会
TEL 0572-43-2141
発信：多治見市・笠原町東京情報局
TEL 03-5225-6863

特集■タイルフェア レポート

建築・建材展「セラミックタイル美濃 2015」から

―タイル風土記&ライブ・タイリング―

「セラミックタイル美濃 2015」シンボルタワー

美濃焼タイルによるタイル風土記の展示

ライブ・タイリング 施工実演

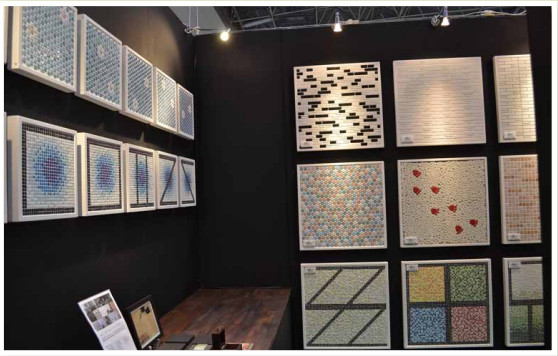
「建築・建材展 2015」（第 21 回）が東京国際展示場（東京ビッグサイト）東ホールにおいて、３月３日（火）～６日（金）の４日間にわたり「日経メッセ 街づくり・店づくり総合展」の一環として、“ 住宅・店舗・ビル用の各種建材や設備機器、ソフトウェア、工事・施工法、関連サービスが一堂に集まる国内有数の建築総合展 ” を標榜して大盛況のうちに開催された（日本経済新聞社主催）。

ここでは美濃焼タイルの見どころを中心に、タイル関連の出展ブースの今年の特徴あるシーンをご紹介する。

■建築・建材展「セラミックタイル美濃 2015」から

㈱アイコットリョーワ
アイコットリョーワは外装建材タイルのエキスパートメーカー。様々な用途に合わせた、タイルの今が分かる製品を展示。また、新たなコンセプトのもと、新製品を多数出展。

㈱エクシィズ
オリジナルデザインの企画から制作までの全工程を社内で完結するこだわりの会社エクシィズが、自社デザイン工房で長年培ったアート加工のテクニックを、出来上がりのイメージを確認しながら、分かりやすく紹介する。 空間のワンポイント演出でトータルな雰囲気をランクアップさせる「匠の景」の数々。



㈱オザワモザイクワークス
昔懐かしいモザイクタイルから、新しいカタチも提案、展示する。

セラミックタイル美濃 2015

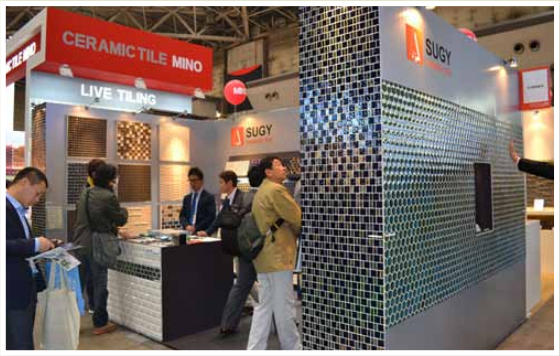
21 回目の開催となった今回は、地震対策に特化した製品・工法などの展示、今後の利用拡大が見込まれる「国産材・地域ブランド材」などの集中展示ゾーンに加え、特別企画として「住まいのリフォームゾーン」が新設され、今後の市場拡大が期待されるリフォーム分野でのデザインやリノベーションニーズに応えた提案なども活発だった。いずれ最新の各種建材や関連製品・サービスが幅広く紹介され、安全・安心でデザイン性にもすぐれたこれからの住まい・店舗・街づくりに関する最新情報が発信されていた。

出展社数 288 社 643 小間と昨年とほぼ同等の規模ながら、来場者は中国をはじめとする外国人が大幅に増えてヒートアップした会場（来場者数 10 万 3 千人）で、今年も〈多治見市美濃焼タイル振興協議会〉が合同出展ブースを「セラミックタイル美濃 2015 ―タイル風土記＆ライブ・タイリング―」と題して展開した。ライブでは、美濃焼タイルの施工実演が連日行われて来場者の注目を浴びたほか、地場産業である美濃焼タイルを広く展示・紹介した、タイルメーカー・商社の各ブースでは、美濃

■建築・建材展「セラミックタイル美濃 2015」から

㈱カネキ製陶所
内装材を中心にタイルで空間演出を提案する。

三協製陶㈱
長年の輸出事業の中で培った色彩感覚を活かし、個性豊かなタイルを展示する。モザイクタイル、デザインタイル、創作タイル等。



杉浦製陶㈱
商店舗空間やマンションのエントランス、居住空間を演出するタイルの展示。内装部材、外装部材、床材、景観材料・エクステリアなど。

焼タイルの魅力、すぐれた機能性・意匠性・優位性などを強力にアピールした。その特長がよく表れていた各社のタイルシーンをご紹介するとともに、注目した他社の展示ブースも取り上げておきたい。

また、日本の新しいモノづくりという視点から注目したのは、昨年も紹介した瓦メーカーの光洋製瓦で、伝統的ないぶし瓦からモザイクタイル状に製品化された“ARARE”。釉薬を使わない生地だけの意匠感で勝負するインテリア素材として、新たな空間演出を提案し、今年の新しいデザイン・意匠の新商品を出品していた。

天井用装飾パネル販売のザ・トゥルーは、イタリアンタイルの販売も始めており、新デザインの装飾タイルが異彩をはなっていた。技術革新の著しいインクジェットプリンタの業界からは、モザイクタイル状の樹脂意匠材を華々しく展示して強烈にアピールしていた。テクノロジー開発による競争が激化するなかで、焼物のオリジナルな質感や意匠性などの魅力をどうユーザーにアピールし、顧客拡大を図っていくかが今後の大きな課題だとも感じられた。

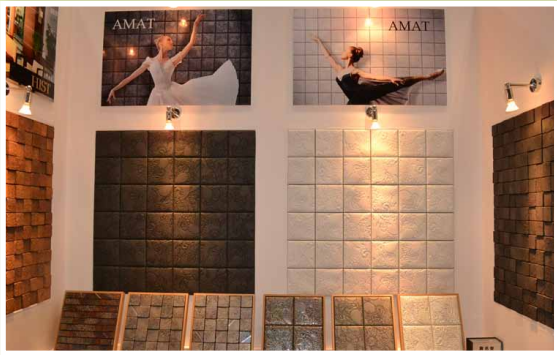
■建築・建材展「セラミックタイル美濃 2015」から

鈴製陶㈱

住宅・商業施設等の内外装用タイル。今流行のタイルや、これから大いに期待できるタイルを展示する。美濃の国からお届けする国産タイル。

㈱セラメッセ

時代の感性と、建築界のニーズ、そして美しい都市景観というテーマを開発コンセプトに明確化した商品を紹介。



㈱谷口製陶所

Komino の新しいシリーズを展示。

長江陶業㈱

今までタイルは、古臭く冷たい四角というイメージだったが、今回、住宅リノベーションに変わった形のタイル、色とりどりのタイルを提案する。

■建築・建材展「セラミックタイル美濃 2015」から

玉川窯業㈱

セラミックタイルの展示を行う。 今まで出展した中で評判の良かった orinas、千本格子の新提案や新商品の初披露を。

㈱ TN コーポレーション

大好評で多数の来場者で溢れた昨年に続き、今回もモザイクタイルを中心に、オリジナリティと美しさを兼ね備えた、新作タイルを数多く展示。

名古屋モザイク工業㈱

「タイルをアートに !!」をテーマに、モザイクタイルのパターン展開や、自社販売のカラー目地による演出、写真を使ったガラスモザイクなど、オリジナルのデザインを楽しめるタイルの魅力を数多く展示。輸入タイルの新製品も合せてご紹介。

㈱日東製陶所

自社製品のタイルを使い、タイルの使用用途をモデルルーム形式で展示。そして一般ユーザー向けのタイルを使用したインテリア雑貨の展示。

■建築・建材展「セラミックタイル美濃 2015」から

㈱ニットー

最新のセラミック技術で再現したエクステリア用 20mm セラミックタイル。駐車場からアプローチまで統一したデザイン展開が可能である。

藤垣窯業㈱

内装壁や家具、建具などに、誰でも簡単に貼れるモザイクタイルの紹介。その他にも、厚さ 3.5㎜の極薄天然大理石、ガラスタイルなども展示する。

㈱丸喜

商業施設からマンション・戸建住宅まで幅広く使用できる、大型セラミックタイルを展示。また、リノベーション・リフォームに最適なガチロック工法も同時に紹介。

「セラミックタイル美濃 2015」案内カウンターで美濃焼茶碗プレゼント

「セラミックタイル美濃 2015」各社のカタログ展示

■店舗総合見本市 JAPAN SHOP 2015 から

「建築・建材展 2015」に隣接する東ホール会場では、集客力のある魅力的な店・施設づくりのための製品・ソリューションを一堂に集めて、指針情報を発信する「第 44 回 店舗総合見本市 JAPAN SHOP 2015 が、176 社 557 小間の出展でやはり盛況のうちに開催された。

今回は特別企画展「店舗ホスピタリティー 2015」を新設、新時代に求められる高付加価値とサービス向上でおもてなしの空間や環境づくりが提案され、お店づくりや売り場演出の最新情報が発信された。

そのなかで注目したのは、伝統的ないぶし瓦からモザイクタイル状に製品化した光洋製瓦。新デザインの装飾タイルが異彩をはなっていた、天井用装飾パネル販売のザ・トゥルー。インクジェットプリンタによるモザイクタイル状の樹脂意匠材を華々しく展示していた日本製図器工業など。それぞれ強烈にアピールしていた。

光洋製瓦

世界遺産・姫路城の瓦の窯元がつくる、伝統のいぶし素材を活かしたオリジナルな壁材やインテリア。約 4 日間窯の中で焼いた高品質な多孔質セラミックスで、土と炭素のみによってつくられ、人や環境にとって安全で日本独自の風合いがある。

ザ・トゥルー

ティンシーリングパネル :19 世紀半ば、北米で生産が始まった天井用装飾パネル。クラッシックなものだけではなく、モダンなデザインのものまで、様々な空間を演出できる商品のほか、新しくイタリアンタイルの販売も始めた。

日本製図器工業

店舗什器制作機器、建材関連の生産ソリューション＆実物のサンプル展示。モザイクタイル様のインクジェットプリントの素材は樹脂。

◆◆◆ショールーム・ニュース◆◆◆

名古屋モザイク工業 仙台ショールーム「MOSAIC.a」移転・オープン！

タイルの素晴らしさを体感できる大型ショールームへ

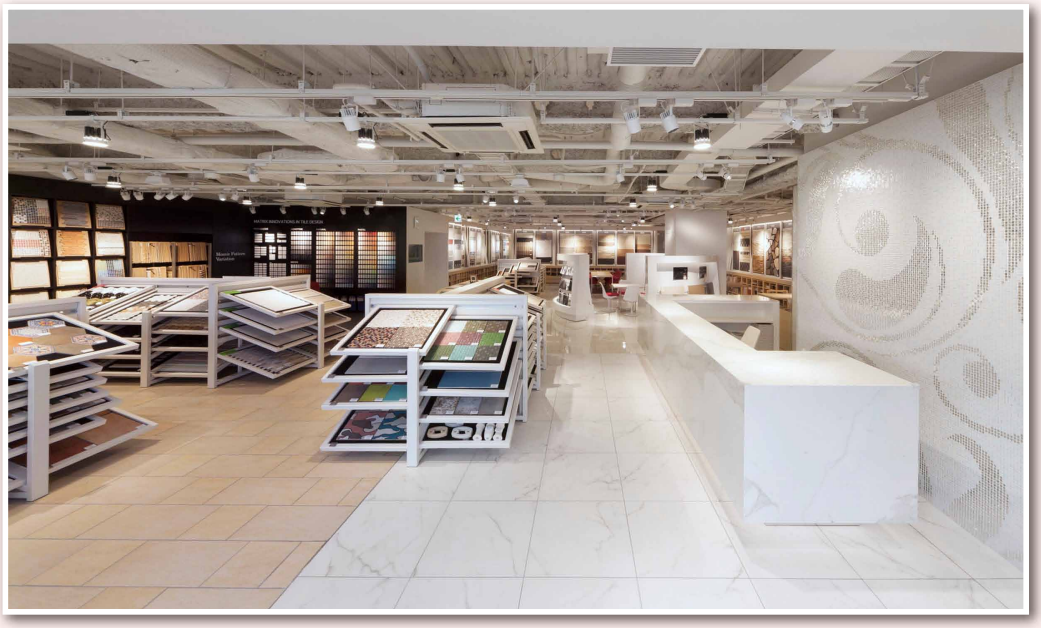
仙台ショールーム 正面ファサード
（ライトアップされて「MOSAIC.a」が浮び上がる）

さる３月５日、名古屋モザイク工業㈱ 仙台ショールームが泉中央に移転、リニューアルオープンした。従来の所在地（仙台市青葉区五橋）から、仙台市都市計画の重要拠点に位置づけられる泉区泉中央へ移転し、提案型・体感型のタイル大型ショールームとしてスタートした。

素材や色・形状・テクスチュアなど種類が豊富な世界のタイル 4,000 点以上を、約 500 パネルで展示、タイル専門としては東北地方最大級となる。この大型ショールームでは、東北の拠点としての新しい展示物やしつらえを施し、同社商品をくまなくゆっくり検討できるスペースとして再整備された。

「見て・触って・組合せを楽しんで、タイルの素晴らしさを体感するショールームとして、建築のプロからエンドユーザーまで来店しやすい、ギャラリーのような洗練された空間を目指して移転・リニューアルしました。永年ご愛顧いただいているお客様はもとより、今まで出会いのなかったお客様にもタイルの魅力を知って頂けるよう、新しい形のショールーム運営をめざします」と徳田秀作仙台営業所長は強い意欲を示す。

東北の新たな拠点となる大型ショールームの開設を果した加藤守孝社長は、全国展開にかける熱い思いを語る。「この東北の移転・リニューアルをもって、札幌から福岡まで全国の８店舗が “MOSAIC.a” の看板を掲げた新しい形のショールームに生まれ変わることができました。これからはこのショールームの運営に、永年にわたる輸入タイルのノウハウと、国内産地の開発力、対応力を活



受付カウンターからショールームをのぞむ

開放的なショールーム内観（中央がサークルスペース）

かし、より多くの情報発信と、タイルの素晴らしさが体感できるショールームとして、また被災地の復興支援に少しでもお役にたてるよう精いっぱい努力してまいります。今後とも益々のご愛顧、ご指導を心からお願い申し上げます。」

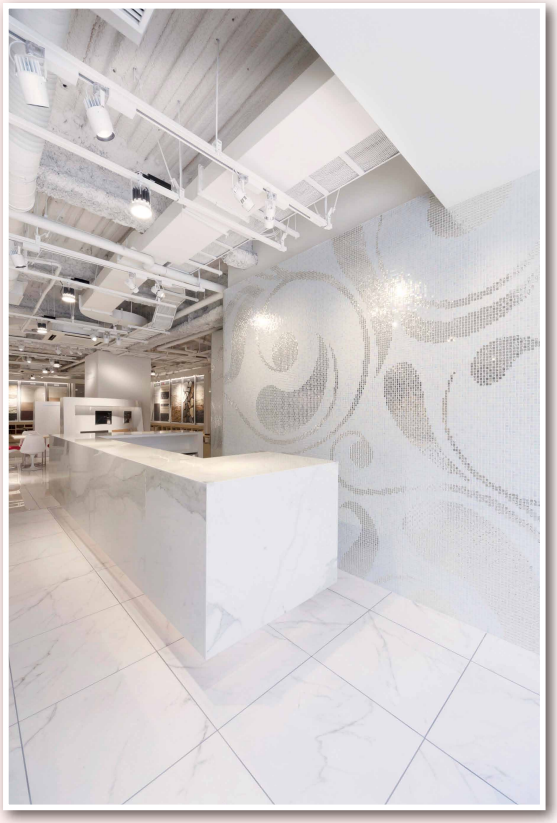
新ショールームの魅力

○素材や色・形状・テクスチュアなど種類が豊富な世界のタイル 4,000 点以上を約 500 パネルで展示
○ショーケースにみたてた 55 種のモザイク展示
○受付スペースバック壁は、今トレンドのガラスモザイクによるアート装飾を施工
○受付カウンターも薄型大判の大理石調タイルを施工。薄型タイルならではの美しい仕上げ
○ショールーム中央には、最新のタイル情報を発信するサークルスペースを設置

■名古屋モザイク工業　仙台ショールーム「MOSAIC.a」
〒 981-3133 仙台市泉区泉中央 3 丁目 1 番 2 号 泉中央 SS ビル 1F
TEL（022）725-8831　FAX（022）725-8832
交通機関　仙台駅より地下鉄南北線「泉中央駅」東 1 出口徒歩 5 分
営業時間　9:00 ～ 17:00 ／土（第 2、第 4、第 5）・日・祝日休業

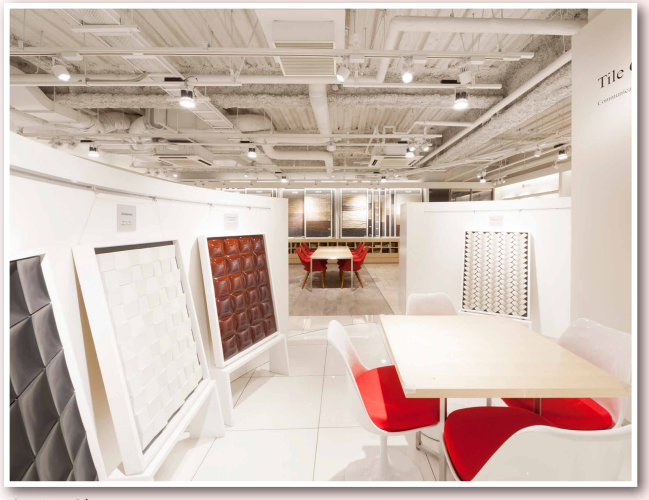
◆ショールーム・ニュース

ショールームのタイルサンプル展示
左上が 55 パネルのモザイク展示

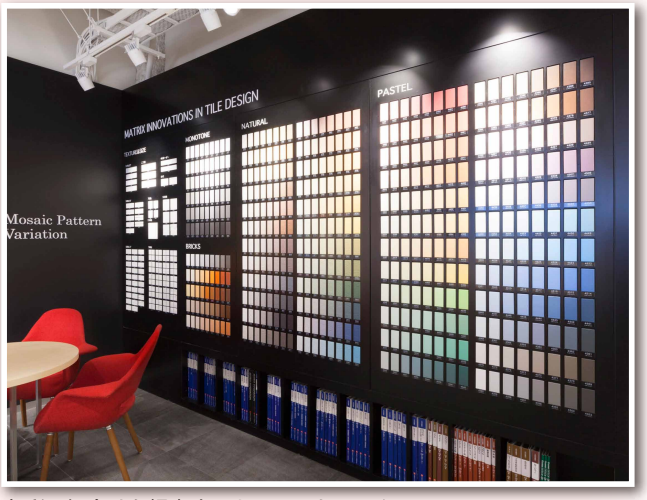


受付スペースバック壁（トレンドのガラスモザイクアート）
カウンター（薄型の大理石調タイル）

東北復興支援コーナー＆商談スペース



タイルギャラリー



色彩の組合せを提案するカラーマトリックス